

R5年度 鳥羽志摩中学校夏季総合体育大会(バレーボールの部)

1. 日時 : 7月15日(土) 予備日 7月16日(日)

2. 会場 : 鳥羽市民体育館 開会式 9:30 (開館 8:00)

3. 使用球 : 人工皮革4号検定球カラーボール(ミカサ)

4. 責任者

総務	競技	審判	会場	会長	養護	専門部長
東 文岡中	山本 磯部中	中山 志摩中	結城 鳥羽東中	高岸 大王中	小林 志摩小	東 文岡中

5. ルール : 2023年度(財)日本バレーボール協会制定の6人制規則に則る。

6. 競技方法 : ・全試合3セットマッチとし、トーナメント戦で行う。

・ベンチ入りは、監督、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。

(必要に応じ、教育的な配慮とする。)

・監督、コーチは当該学校の教職員とする。ただし、学校長が認めた外部コーチ

(継続的に指導にあたり、教育的配慮のできる社会人)のベンチ入りを認める。

その際中体連に事前に申請書を提出する。

マネージャーは当該学校の教職員または生徒とする。

・監督、コーチ、マネージャー、主将は規定のマークを所定(左胸)の位置に付ける。

なお、監督、コーチは服装を統一することが望ましい。

・審判・ラインジャッジ・点示・記録・アシスタントスコアラーは審判の割り当て表の通りに行う。

・コートが濡れた場合は、基本的にコート内の選手がワipingをする。(タオルを持たせる。)トップが必要な場合は、副審の指示のもとベンチの選手で行う。

・試合(IF)終了後、5分間の合同練習を行う。その後にプロトコール。試合が連続するときは、15分試合間隔をあける。(10分コートをあけ、5分合同練習)

検討)シードのチームが全く動いていないまま5分の合同練習は不利なのでは?

・開閉会式においては、選手はユニホームで、マネージャーはジャージで整列する。

・各セットのどちらかのチームが13点とったときと30対30になったとき、WTO(30秒)をとる。副審がシグナルなしで汽笛をする。速やかにウォームアップエリアに移動して給水する。

7. 組み合わせ: 別紙

8. その他: ・表彰は、優勝・準優勝(表彰必要枚数2枚)とする。

・優秀選手は、優勝チームから4名、準優勝チームから3名、3位チームから各1名、他チームから1名の計10名を選出する。

- ・急病やケガが発生した場合には、救護担当者が応急処置を施すが、その後は顧問や引率者で速やかに医療機関へ移送する。・貴重品や荷物は各チームで責任を持って管理する。
- ・開会式閉会式を行う。開会式には全チームが出席すること。
- ・この大会の優勝校には、7月27日、7月28日にスポーツの杜伊勢で行われる三重県中学校バレーボール大会の出場権を与える。準優勝校には7月22日に玉城中で行われる南部ブロックプレーオフ大会の出場権を与える。
- ・天候により、鳥羽市定期桃取、菅島航路が運休や朝のみの一時運休の場合は、大会を延期する。その際、大会本部により6：00～6：30の間での判断とし6：30に各校に連絡をする。

合同チーム

- ・浜島中学校が磯部中学校からのレンタルで出場します。
- ・チーム名は連名表記となります。
- ・合同チームの人数は、リベロ2名を含めた最大8名までとする。
- ・ユニフォームは自分の出身中学校のものを着てもよい。